

七三だより 平成28年度後期学校評価

平成29年3月15日
京都市立七条第三小学校
校長 中村 佳明

平成28年度後期学校評価の結果を分析・検討しました。前期と同様、「**今後の展望**」をまとめています。学校で取り組むことに加え、ご家庭で取り組んでいただきたいことも記載しています。ぜひ一読いただき、今後の取組にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

平成28年度

そして、平成29年度へ

これからも

- 「わかる」「できる」「楽しい」があふれる、学びたくなる質の高い授業をめざします。
- 友だちを、他者を大切にすることを育んでいきます。
- 子どもの人権と生命を守り抜きます。

今までも

- 学び続ける力を付けるため、授業と家庭学習を効果的につなげる工夫をします。
- よく考え、よりよく判断する力を育てます。
- 他者と協働して問題解決に向かう喜びをもたせます。

「こころ」
「からだ」

◆ 今後の展望 学校は、

◎ 次期学習指導要領を見すえ、育てたい「資質・能力」を共有し、果敢にチャレンジします！！

- 「何ができるようになるか」「何が身に付いたか」を大切にします。
“生きて働く知識や技能”“未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力”
“学びを人生や社会に生かそうとする力・人間性”
- 上記の「資質・能力」を育てる「質の高い授業」をすべく、授業改善を進めます。

◎ コミュニケーション能力を育成します！

- 「コミュニケーション能力」は、これからの時代を担う子どもたちにしっかり身につけてほしい資質・能力のひとつです。アクティブ・ラーニング（主体的・対話的で深い学び）にも大きく関わっています。そんな能力を学校体制で系統的に指導していきます。
- グループ活動や話し合い活動、発表会やプレゼンテーションの形式などの研修を深め、子どもたちが「話したい！」「伝えたい！」と思えるような働きかけを行います。

◆ 今後の展望 家庭では、

◎ 子どもと学校の話をしてください。

学校は、今後もホームページや学校だより、学級だよりにおいて、取組の様子だけでなく、取組の意図やねらいなども積極的に発信していく予定です。保護者の皆様には、学校に関心を寄せていただき、子どもたちが学校でどのようなことを学んだかをどんどん知ってください。そして、家庭でも子どもと学校の話がたくさんしてください。最も安心できる家庭での会話は、子どもたちにとってかけがえのないコミュニケーションの場です。食事を共にしながら、学校のことを話題にいただけたらうれしいです。

◎ 家庭の約束（ルール・きまり）を確認してください。

前期にもお願いした家庭学習への働きかけは、引き続きよろしくお願いいたします。
ここで確認していただきたいのは、「就寝時刻」「パソコン・ゲーム」「ケータイ・スマホ」に関する家庭での約束（ルールやきまり）です。「就寝時刻」と「パソコン・ゲーム」「ケータイ・スマホ」は深くかかわっています。夜遅くまでパソコンやケータイをさわっていて、そのせいで寝るのが遅くなっている子もいるようです。そこで、子どもとお話しする機会を作ってください、約束（ルールやきまり）を明確にしておいてください。
また、約束が守られているかしっかり確かめてください。

◆ 今後の展望 七条中エリアでは、

◎ 七条中エリア4校では、「小中一貫」「小小連携」の取組を充実させます！

七条中エリア4校では、互いに連携を深めながら着実に取組を進化させています。今年度新たにチャレンジしたのもあります。9年間の学びと育ちを支え、義務教育の出口（中3）に自ら進路を切り拓く力を身に付けさせるため、これからも小中・小小の連携を充実させていきます。

◎ ご家庭でも「大人の本気」を示しましょう！！

新年度入ってすぐ、七条中エリア4校でリーフレットを配布します。そこに「七条中エリア大人の本気」を載せています。「大人の本気」を示すことが、何よりの教育となります。

七条中エリア大人の本気

- 私たち七条中エリアの大人は
子どもたちに真剣に向き合い、「大人の本気」をまっすぐ伝えましょう。
- 一 大人がお互いに気持ちよくあいさつを交わしましょう。
～ その姿が、子どもに人と人とのつながりの大切さを伝えます。～
 - 二 大人も本や新聞をたくさん読みましょう。
～ その姿が、子どもに学び続けることの大切さを伝えます。～
 - 三 大人が子どもと一緒にルールやマナーを確認し、自ら率先して守りましょう。
～ その姿が、子どもにルールやマナーを守ることの大切さを伝えます。～

学校運営協議会理事の皆様より（学校関係者評価）

3月8日（木）、学校運営協議会全体会に先立ち、理事の皆様は後期学校評価の結果や今後の展望について報告し、ご意見をいただきました。

- ・ 七条中エリアは、施設が離れた状態での「小中一貫」ですが、4校が連携・協力することで、どんな効果が期待できるのか、もっと発信していただけると、保護者・地域も今以上に協力できると思います。
- ・ 3月8日付の京都新聞に「3学期制」の記事が掲載されていました。学習指導要領が新しくなり、制度面やカリキュラム面でさまざまな変更が生じると思われます。タイミングよく、何が、どのように変わるのか説明してもらうことが、地域ぐるみの教育を進めていく力になると思います。
- ・ 子どもたちの体力向上や遊びのバリエーションを増やす意味で、例えば土曜学習を生かして「子どもソフトボール他教室」などを開催してはどうでしょうか。運営には積極的に協力します。
- ・ 校長先生から、カリキュラムづくりのお手伝いをしてほしい、と明確な方向性が示され、学校運営協議会の果たす役割がよく分かりました。「地の利を生かす」「時代や社会の変化をとらえる」という視点から、一緒に考えていきたいと思っています。

これからも

「明日も行きたくなる学校」をめざして

◆ 児童アンケートより

		A そう思う	B 大体そう思う	A+B	C あまりそう思わない	D そう思わない	C+D	
①	学校の勉強はよくわかりますか。	低	57.5%	35.4%	92.9%	3.9%	3.1%	7.1%
		中	52.9%	39.5%	92.4%	5.0%	1.7%	6.7%
		高	46.0%	47.6%	93.5%	4.0%	0.0%	4.0%
①	学校の勉強はよくわかりますか。	低	56.2%	38.7%	94.8%	5.2%	0.0%	5.2%
		中	57.3%	35.8%	93.1%	6.9%	0.0%	6.9%
		高	41.3%	54.6%	95.9%	4.1%	0.0%	4.1%

前期よりA+Bの数値がアップ!!! 全学年Dが0%に!!!

「学校の勉強がわかる!」と感じている子が増え、「わからない」と感じている子が減っている!!!

ここも全学年Dが0%!!!

中学年や高学年で数値アップ!!!

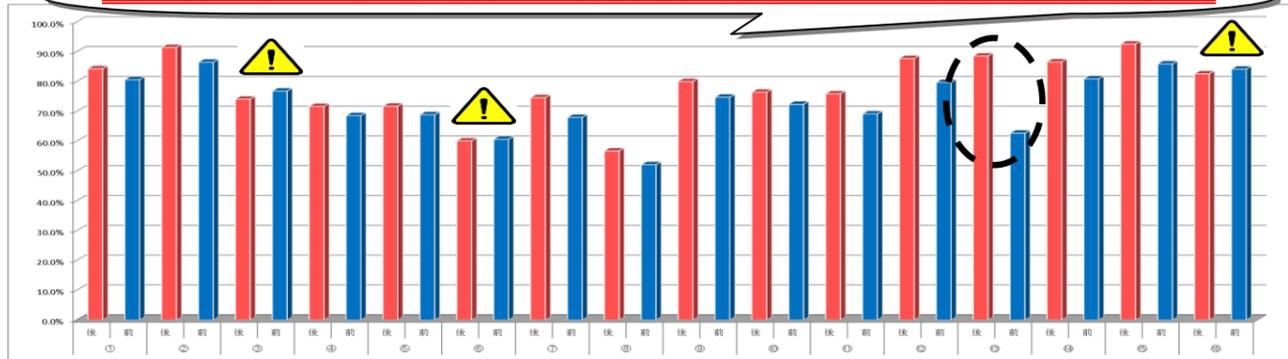
良好な友達関係! 時間と共に友情の深まり!!!

		A そう思う	B 大体そう思う	A+B	C あまりそう思わない	D そう思わない	C+D	
⑦	友だちを大切にしていますか。	低	82.7%	14.2%	96.9%	1.6%	1.6%	3.1%
		中	77.9%	18.5%	96.4%	2.8%	0.0%	2.8%
		高	74.2%	21.8%	96.0%	1.6%	0.0%	1.6%
⑨	友だちを大切にしていますか。	低	72.7%	22.2%	94.8%	5.2%	0.0%	5.2%
		中	80.6%	18.5%	99.1%	0.9%	0.0%	0.9%
		高	73.0%	24.5%	97.4%	2.6%	0.0%	2.6%

◆ 保護者アンケートより

16項目中13項目で、後期が前期の結果を上回る!!!

学校の取組に対する理解と高い評価!!! 「薬物乱用防止教育」「情報モラル教育」で特に高い評価!!!



児童アンケートの「学校の勉強はよくわかりますか。」という質問に対し、前期同様「そう思う」「大体そう思う」と答えた児童が9割以上^①に達しています。しかも、後期の方が上昇しています。さらに全学年で「そう思わない」は「0%」です。これはすごいことだと思います。多くの子が「学校の勉強がよくわかる。」と感じているということであり、「学校の授業に対して前向き」ととらえています。

非常に誇らしい七三の子どもたちですが、「質の高い授業」を目指し、子どもたちが「わかる」と感じる授業を日々行っている教職員も誇りに思います。

同じく児童アンケートで「友だちを大切にしていますか。」という質問に対しても、全学年で「そう思わない」が「0%」という喜ばしい結果になりました。七三の子どもたちは、非常に良好な友達関係を築いていると見ています。また、後期の方が上昇し、中・高学年の方が水準なのは、学校生活を共にし、「運動会」や「学芸会」などの行事を通して「つながり」が深まったと言えるでしょう。時にはぶつかり合うことがあったとしても、その都度考え、解決できているのだと見ています。

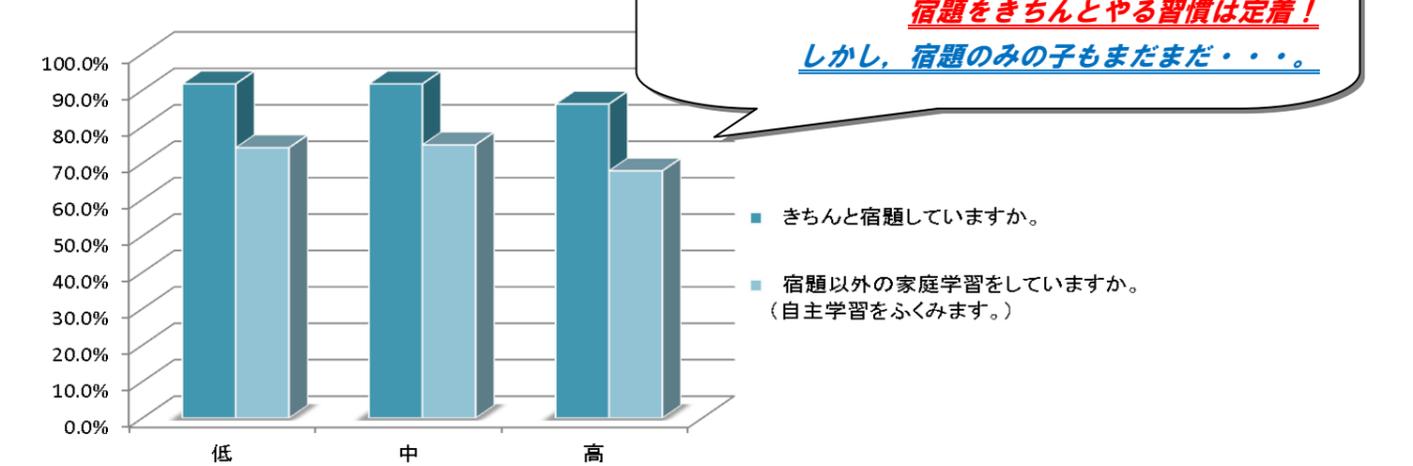
保護者アンケートでは、「実現度」のほとんどの項目で、前期を上回りました。前期の時よりもじっくり学校の取組を見ていただいたからの評価です。学校の取組や子どもへの指導に対して、十分な評価をいただいたと素直に喜んでおります。また、「学校が、健全な心と体を育むために、薬物乱用防止教育や情報モラル教育、保健指導に取り組んでいること」の「実現度」の数値が前期を大きく上回っています。11月に「薬物乱用防止教育」をテーマに全学年で参観授業を行いました。授業を見ていただき、保護者の皆様にも一緒に考えていただけたと思います。そんな新しい取組も大いに評価していただけたと考えています。そんな評価を励みにしながら、さらなる充実を目指したいと思います。

今までも

自分を見つめ、未来をえがくために

ここからさらに

◆ 児童アンケートより



児童アンケート「きちんと宿題をしていますか。」「宿題以外の家庭学習をしていますか。(自主学習をふくみます。)」では、グラフからもわかる通り、宿題をきちんとする習慣が定着している一方で、宿題だけにとどまっている子も多いようです。子どもたちの家庭学習の様子はいかがでしょうか?

◆ 児童アンケートより

		A そう思う	B 大体そう思う	A+B	C あまりそう思わない	D そう思わない	C+D	
⑬	「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活はできていますか。	低	50.5%	29.9%	80.4%	8.2%	11.3%	19.6%
		中	41.4%	36.6%	78.0%	17.7%	4.3%	22.0%
		高	28.6%	40.8%	69.4%	25.0%	5.6%	30.6%
⑰	パソコンやゲーム、携帯電話やスマートフォンを使うときは、おうちの人と決めた約束を絶対に守っていますか。	低	61.9%	24.7%	86.6%	6.7%	6.7%	13.4%
		中	47.4%	40.9%	88.4%	8.2%	3.4%	11.6%
		高	34.7%	33.2%	67.9%	19.9%	12.2%	32.1%

高学年が特に低い。中学年も下降傾向に

寝る時刻が遅くなっている...?

ここも高学年が大きく落ち込んでいる。

しかも、前期より下降!

ケータイやスマホ? 家庭での約束は...?

「早寝・早起き・朝ごはん」の規則正しい生活はできていますか。では、高学年の結果がよくありませんでした。さらに、中学年の結果も前期より下降傾向にあることが少し気がかりです。「早寝・早起き・朝ごはん」の中では、特に「早寝」に課題があるのではないかと推測しています。年齢が上がるにつれて、就寝時刻が遅くなりがちですが、ご家庭の様子はいかがでしょう?

パソコンやゲーム、携帯電話やスマートフォンを使うときは、おうちの人と決めた約束を絶対に守っていますか。でも、やはり高学年に大きな落ち込みが見られます。携帯電話やスマートフォンを持ち始めているからでしょうか?家庭での約束が守れていないということでしょうか?子どもたちの実態把握が必要かもしれません。

家庭学習や生活習慣、パソコンやゲーム、ケータイやスマホなどに関して、これらの問題を喫緊の課題ととらえ、学校での指導を進めていきますが、地域や家庭の協力が不可欠です。学校と地域、保護者が問題意識・目的意識を共有し、学校でも家庭でも地域でも、温度差なく子どもたちの教育を推進していきましょう!